

政策シート

(政策名) 幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営
(予算費目名) 保育所費

(総合計画体系)

「分野」 子育て・教育

30年後の姿 地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に付けている。

◆基本政策 子どもの育ちを支え、若者の自立を応援するまちづくり

◇政策の概要

安心して子育てができ育てる喜びを感じられるために、就学前における教育・保育の提供体制を確保するとともに、質の高い教育・保育のさらなる充実を図る。

◇関連するSDGsのゴール

④教育	⑤ジェンダー								
-----	--------	--	--	--	--	--	--	--	--

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29	H30	R1
予算	11,520,482	13,385,593	14,862,250	16,046,576	17,575,501
決算	11,297,486	12,958,198	14,288,647	15,138,292	
人件費(A)	2,223,900	2,201,120	2,206,020	2,251,560	2,251,880
報酬(B)	7,937	7,923	7,566	7,559	7,217
年間経費(予算又は決算+A+B)	13,529,323	15,167,241	16,502,233	17,397,411	19,834,598

◇政策の指標

政策指標	単位	R6 目標値	年度	H27	H28	H29	H30	R1
保育施設利用定員数(4月1日現在)	人	17,308	目標	11,201	12,711	14,156	15,108	15,658
			実績	11,201	12,711	14,156	15,108	
病児・病後児保育事業利用定員数(4月1日現在)	人	30	目標	18	18	26	26	30
			実績	18	18	26	26	
			目標					
			実績					

◇平成30年度の政策評価(政策の概要)

安心して子育てができ育てる喜びを感じられるために、就学前における教育・保育の提供体制を確保するとともに、質の高い教育・保育のさらなる充実を図った。

◇平成30年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

認定こども園や保育所等の新設により、計画どおり施設数を増やすことができた。しかしながら、保育所等利用待機児童は前年と比較して減少したものの解消には至っていない。今後も、安心して子育てができる環境を整えるため、待機児童の解消に取り組んでいく。

◇政策実現のために実施する事業一覧

No.	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)	
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)		非常勤
1	市立保育所管理運営事業		○	○		3,054,461	867,804	276.8	11.8		71.2	7,217
2	病児・病後児保育事業					63,011	62,311	0.1				
3	保育ママ事業					7,688	6,988	0.1				
4	私立保育所等助成事業		○	○		16,615,210	16,581,750	4.3			1.2	
5	保育事業運営経費		○	○		94,228	56,648	4.5	0.6		1.4	
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						19,834,598	17,575,501	285.8	12.4		73.8	7,217

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 市立保育所管理運営事業

◇事業目的・事業対象

市立保育所の管理運営、保育材料・給食賄料等の経費を支出し、適正な保育の実施や修繕・工事等の施設整備をすることで、市立保育所の保育環境の充実を図る。また、一時預かり、延長保育及び親子ひろば等市立保育所での特別保育の推進を図る。

◇事業の概要

・市立保育所運営事業
 施設の維持管理、職員の研修に係る経費負担、保育の実施に係る臨時保育士の任用賃金等を支出し、市立保育所での適正な保育を実施する。
 ・保育材料・児童給食賄料事業
 市立保育所での献立作成及び保育材料、給食賄料の提供を行うことにより、保育の実施及び食育の推進を図る。
 ・市立保育所特別保育推進事業
 多様化する保育ニーズに対応するため、一時預かり事業、延長保育事業及び親子ひろば事業等、市立保育所での保育サービスの拡充、推進を図る。
 ・市立保育所施設整備事業
 市立保育所の修繕・工事等により、施設の維持管理、保育環境の整備を図る。
 【R1-R4重点戦略項目No.61、93】

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
-	-	一般会計	自治事務(その他)	児童福祉法第24条等	-	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	930,959	888,104	903,014	914,348	867,804
	決算	853,116	799,606	780,310	786,199	
	国・県支出	10,284	15,528	14,162	15,634	16,126
	市債					
	その他	174,372	168,400	164,861	162,239	113,990
	一般財源	668,460	615,678	601,287	608,326	737,688
一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)		7,937	7,923	7,566	7,559	7,217
人件費 (千円)		2,172,100	2,132,220	2,139,220	2,187,120	2,179,440
人工	正規	282.4	275.5	276.5	278.6	276.8
	再任用(h31)	1.0	1.6	1.6	7.4	11.8
	再任用(h26)	0.5				
	非常勤	68.0	70.7	70.7	75.1	71.2

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.2、4.a	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー	○ 5.4、5.5	⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

市立保育園において適正な管理運営と事業の推進を図ることで、保護者の就労等により家庭で保育を受けることが困難である小学校就学前子どもの受け皿を確保し、すべての子どもに質の高い教育・保育を提供する。

◇事業の指標 (R1: 総合戦略最終年度、R4: 重点戦略最終年度、R6: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
園内外職員研修の参加延人数 (人)					-		-	93
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	3,800	3,800	3,800	3,800	3,800	3,800	3,800	
実績値	3,429	3,430	3,567	3,814				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
施設長寿命化工事の実施(累計)(件)					-		-	61
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値					5	12	14	
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

・市立保育所運営事業
施設の維持管理、職員の研修に係る経費負担、保育の実施に係る臨時保育士の任用賃金を支出し、市立保育所での適正な保育を実施する。

・保育材料・児童給食賄料事業
市立保育所での献立作成及び保育材料、給食賄料の提供を行うことにより、保育の実施及び食育の推進を図る。

・市立保育所特別保育推進事業
多様化する保育ニーズに対応するため、一時預かり事業、延長保育事業及び親子ひろば事業等、市立保育所での保育サービスの拡充、推進を図る。

・市立保育所施設整備事業
市立保育所の修繕・工事等により、施設の維持管理、保育環境の整備を図る。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・園外研修に積極的に参加するとともに、園内研修の内容を充実することで職員の資質向上を図った。
- ・保育材料・児童給食賄料事業、市立保育所特別保育推進事業を適正に実施した。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・研修を通して職員の資質向上は予定通り図ることができた。
- ・産育休取得による人材不足から臨時の保育士確保が極めて困難な状況である。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・職員の資質向上は不可欠であるため、今後も積極的な研修参加を促すなど資質向上を目指す。
- ・賃金をはじめとした労働条件の改善を図るとともに、潜在的な保育士の掘り起しなどが必要である。

補助シート (事業名) 市立保育所管理運営事業

◇【R1～R4】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
61	施設長寿命化工事の実施5件	施設長寿命化工事の実施3件	施設長寿命化工事の実施2件	施設長寿命化工事の実施2件
93	園内外職員研修の参加延人数3,800人	園内外職員研修の参加延人数3,800人	園内外職員研修の参加延人数3,800人	園内外職員研修の参加延人数3,800人

◇【H27～H30】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

事業シート (事業名) 病児・病後児保育事業

◇事業目的・事業対象

病気または病気回復期にある児童を保育所等に併設された専用スペースにおいて一時的に預かり、保護者の子育てと就労の両立を支援する。

◇事業の概要

病気または病気回復期にある児童について、保育所等や医療施設に併設された専用スペースにおいて、一時的に預かり保育を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H16	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市病児・病後児保育事業実施要綱	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	40,080	46,912	71,730	62,135	62,311
	決算	33,549	39,366	57,598	60,678	
	国・県支出	22,696	28,756	43,109	40,935	41,593
	市債					
	その他					
	一般財源	10,853	10,610	14,489	19,743	20,718
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		1,400	1,400	1,400	2,100	700
人工	正規	0.2	0.2	0.2	0.3	0.1
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤					

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー	○ 5.5	⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

保護者が就労している家庭で子どもが病気や怪我の際に自宅での保育が困難な場合において、保育所等で子どもを一時的に保育する環境を整備することで、子育てと就労の両立支援並びに女性の社会参画や活躍の機会を確保する。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
病児・病後児保育事業利用定員 (人)								
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	18	18	26	26	30	30	30	
実績値	18	18	26	26				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

病気または病氣回復期にある児童について、保育所等や医療施設に併設された専用スペースにおいて、一時的に預かり保育を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

現在、本市においては、病児対応型の施設が4か所(総定員18人)、病後児対応型の施設が2か所(総定員8人)あり、計画通り、病気または病氣回復期にある児童について、保育所等や医療施設に併設された専用スペースにおいて、一時的に預かり保育を実施した。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

現在、本市においては、病児対応型の施設が4か所(総定員18人)、病後児対応型の施設が2か所(総定員8人)あり、計画通り、病気または病気回復期にある児童について、保育所や医療施設に併設された専用スペースにおいて、一時的に預かり保育を実施した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

令和元年度においては、病児対応型の施設が4か所(総定員18人)、病後児対応型の施設が2か所(総定員8人)の計6か所で実施していく。

事業シート (事業名) 保育ママ事業

◇事業目的・事業対象

天竜区内の認定こども園・保育所が設置されていない地域において、保育ママによる保育を行うことにより、子育てと就労の両立を支援する。

◇事業の概要

中山間地域の認定こども園・保育所のない地域の子育て支援事業として、保育を必要とする児童を「保育ママ」として認定された保育士等の自宅その他適切な場所において保育をするもの。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
-	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市天竜区保育ママ実施要綱	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	10,174	9,648	5,104	7,916	6,988
	決算	7,654	7,303	3,012	4,646	
	国・県支出					
	市債					
	その他	1,854	1,706	783	853	1,100
	一般財源		97	1,029	793	1,888
	一般会計繰入金	5,800	5,500	1,200	3,000	4,000
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		700	700	1,400	1,400	700
人工	正規	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤					

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.2	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

認定こども園や保育所等が設置されていない天竜区内の地域において、保護者の就労等により家庭において保育を受けることが困難である小学校就学前子どもを保育する事業で、質の高い教育・保育を提供し、児童の健全育成と福祉の向上を図るとともに、子育てと就労の両立を支援する。

◇事業の指標 (R1: 総合戦略最終年度、R4: 重点戦略最終年度、R6: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
保育ママ事業受入れ可能人数 (人)								
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	48	57	42	35	35	35	48	
実績値	39	62	43	35				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

中山間地域の認定こども園・保育所のない地域の子育て支援事業として、保育を必要とする児童を「保育ママ」として認定された保育士等の自宅その他適切な場所において保育をするもの。

・事業の成果と課題

指標の達成度

中山間地域の認定こども園・保育所のない地域の子育て支援事業として、保育を必要とする児童を「保育ママ」として認定された保育士等の自宅その他適切な場所において保育をすることができた。
保育ママの登録者が減少していることから、新たな保育ママの確保と継続的かつ安定的な体制を構築する必要がある。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

中山間地域の認定こども園・保育所のない地域での、保育所の補完的な役割を果たしており、重要な事業であるため現状のまま実施を継続する。

委託料を見直すことで、新たな保育ママの確保に努め継続的かつ安定的な体制を構築を目指す。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

中山間地域の認定こども園・保育所のない地域での、保育所の補完的な役割を果たしており、重要な事業であるため現状のまま実施を継続する。

当事業の継続的且つ安定的な実施体制を構築するために、今後も新たな保育ママの確保に努める。

事業シート (事業名) 私立保育所等助成事業

◇事業目的・事業対象

私立認定こども園・保育所等に対して保育に要する費用を支払うとともに、特別保育事業や職員及び児童の処遇改善等のための経費の助成等を行う。

◇事業の概要

・私立保育所等事業費助成事業 多様化する保育ニーズに対応し、保育サービスの充実を図るため、特別保育の実施に伴う助成を行う。
 ・私立保育所等入所児童処遇向上費助成事業 職員及び児童の処遇改善、私立保育所等の円滑な運営を図るための助成を行う。
 ・認証保育所事業費助成事業 認証保育所に対し、保育事業費を助成し、施設における保育水準の向上及び児童の処遇改善を図る。
 ・認証保育所等利用者助成事業 認証保育所に入所する3歳未満の児童の保護者に対し、認可保育所と認証保育所の平均保育料の差額相当分を助成し、認証保育所の利用促進と待機児童解消を図る。
 ・特定教育・保育施設運営事業 特定教育・保育施設に対して施設を運営する経費を給付する。
 ・保育士等確保対策費助成事業 保育士確保の促進と離職防止等を図るための助成を行う。
 【H27-H30重点戦略項目No.32】
 ・特定地域型保育事業所運営事業 特定地域型保育事業者に対して施設を運営する経費を給付する。
 ・令和元年10月から、国制度に基づく幼児教育・保育の無償化を実施する。【R1-R4重点戦略項目No.94】

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
-	-	一般会計	自治事務(その他)	児童福祉法第24条	-	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	10,511,135	12,372,161	13,848,283	15,029,849	16,581,750
	決算	10,377,644	12,046,434	13,416,010	14,256,998	
	国・県支出	4,251,998	5,269,947	6,687,890	7,421,727	9,268,290
	市債					
	その他	2,033,407	2,029,678	1,444,767	1,241,645	883,748
	一般財源	4,092,239	4,746,809	5,283,353	5,593,626	6,429,712
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等)(千円)						
人件費(千円)		22,400	24,500	30,240	28,560	33,460
人工	正規	2.4	2.7	3.6	3.6	4.3
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤	2.0	2.0	1.8	1.2	1.2

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	
③保健		⑫生産・消費	
④教育	○ 4.2	⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生		⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

・事業とゴールの関連性

私立保育所等の運営に要する経費を給付するとともに、多様化する保育ニーズへの対応、職員及び児童の処遇改善、保育士確保の促進等を図ることで、すべての子どもに質の高い教育・保育を提供する。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
保育施設利用定員数(4月1日現在)(人)					-	-	-
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値	11,201	12,711	14,156	15,108	15,658	17,308	17,308
実績値	11,201	12,711	14,156	15,108			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
国制度に基づく幼児教育・保育の無償化の実施					-	-	94
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値					実施(10月~)	実施	実施
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

- ・私立保育所等事業費助成事業 多様化する保育ニーズに対応し、保育サービスの充実を図るため、特別保育の実施に伴う助成を行う。
 - ・私立保育所等入所児童処遇向上費助成事業 職員及び児童の処遇改善、私立保育所等の円滑な運営を図るための助成を行う。
 - ・認証保育所事業費助成事業 認証保育所に対し、保育事業費を助成し、施設における保育水準の向上及び児童の処遇改善を図る。
 - ・認証保育所利用者助成事業 認証保育所に入所する3歳未満の児童の保護者に対し、認可保育所と認証保育所の平均保育料の差額相当分を助成し、認証保育所の利用促進を図る。
 - ・特定教育・保育施設運営事業 特定教育・保育施設に対して施設を運営する経費を給付する。
 - ・保育士等確保対策費助成事業 保育士確保と離職防止等を図るための助成を行う。
- 【H27-H30重点戦略項目No.32】
- ・特定地域型保育事業所運営事業 特定地域型保育事業者に対して施設を運営する経費を給付する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業所運営事業者に対して施設を運営する経費を給付した。
- ・私立保育所等に対し事業費を助成し、多様化する保育ニーズに対応したサービス提供体制の充実を図った。
- ・私立保育所等に対し入所児童処遇向上費を助成し、職員及び入所児童の処遇改善、私立保育所等の円滑な運営を図った。
- ・認証保育所に対し、保育事業費を助成し、施設における保育水準の向上及び児童の処遇改善を図った。
- ・認証保育所に入所する3歳未満の児童の保護者に対し、認可保育所と認証保育所の平均保育料の差額相当分を助成し、認証保育所の利用促進を図った。
- ・私立保育所等に対し、保育士等確保対策費を助成し、保育士確保や離職防止並びに保育士が働きやすい環境の整備を図った。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・施設数の増加にともない、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業所運営事業を運営する経費の給付額が増加した。
- ・施設数の増加にともない、私立保育所等の入所児童処遇向上費及び事業費の補助額が増加した。
- ・認証保育所の減少にともない、施設及び利用者に対する補助額が減少した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業者の増加にともない、施設を運営する経費の給付額、入所児童処遇向上費及び事業費の補助額が増加する。
- ・令和元年10月から実施される幼児教育・保育の無償化に伴い事業費が増加する。

補助シート (事業名) 私立保育所等助成事業

◇【R1～R4】事業工程表(No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
94	10月から幼児教育・保育の無償化実施	幼児教育・保育の無償化実施	幼児教育・保育の無償化実施	幼児教育・保育の無償化実施

◇【H27～H30】事業工程表(No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
32		事業内保育事業所を3箇所新規開設	事業内保育事業所を2箇所新規開設	事業内保育事業所を3箇所新規開設

事業シート (事業名) 保育事業運営経費

◇事業目的・事業対象

保育所の運営を円滑に行うための庶務的業務を行う。

◇事業の概要

- ・新年度4月入所分の保育施設利用申込一斉受付
平日の区役所以外に、土曜・日曜に大型商業施設で利用申込受付を実施することで、市民サービスの向上を図る。
- ・幼児教育保育課の無償化に要する経費
無償化の対象となる小学校就学前児童がいる全ての世帯に対し、制度概要のご案内を送付し周知を図る。
- ・教育・保育システムの維持管理費
- ・研修会負担金に係る経費
保育所の職員が研修に参加することで、保育の質の向上を図る。
- ・児童福祉行政主管会議等の経費
21大都市児童福祉主管課長会議への出席により、他政令指定都市等との連携や情報交換を図るとともに、国との意見交換を行う。

【H27-H30重点戦略項目No.28】【R1-R4重点戦略項目No.60】

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
-	-	一般会計	自治事務(その他)		-	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	28,134	68,768	34,119	32,328	56,648
	決算	25,523	65,489	31,717	29,771	
	国・県支出	14,782	1,371	5,620	655	21,507
	市債					
	その他	7,571	4,461	4,012	1,872	558
	一般財源	3,170	59,657	22,085	27,244	34,583
一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		27,300	42,300	33,760	32,380	37,580
人工	正規	3.5	4.1	4.2	3.9	4.5
	再任用(h31)		2.2	0.2	0.4	0.6
	再任用(h26)		1.0			
	非常勤	1.0	1.1	1.3	1.3	1.4

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.2	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

保育に従事する職員の研修や潜在保育士の再就職支援研修を実施することで、すべての子どもに質の高い教育・保育の提供を図る。

◇事業の指標 (R1: 総合戦略最終年度、R4: 重点戦略最終年度、R6: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
保育士等の再就職支援研修受講者数(累計)(人)					-		28	-
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	20	43	70	100	130	130	130	
実績値	9	39	71	95				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
就学前ワンストップサービスの実施(保育サービス相談員の配置)					-		28	-
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	配置	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	
実績値	配置	継続実施	継続実施	継続実施				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
AIを活用した保育施設入所選考の検討					-		-	60
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値					実証実験	導入	導入	
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

- ・研修会負担金に係る経費
保育所の職員が研修に参加することで、保育の質の向上を図る。
 - ・児童福祉行政主管会議等の経費
21大都市児童福祉主管課長会議への出席により、他政令指定都市等との連携や情報交換を図るとともに、国との意見交換を行う。
- 【H27-H30重点戦略項目No.28】

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・潜在保育士等の再就職支援研修の受講者数は目標値を若干下回ったが、受講者の中には、保育士として再就職した者もあり、保育人材確保に繋げることができた。
- ・各区に経験豊かな保育サービス相談員1名又は2名を配置し、相談業務、待機児童のアフターフォロー、情報収集などの業務にあたり、利用者の利便を図った。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・私立保育所等の保育士も含めた研修は、保育士の質の向上に役立っている。
- ・保育士再就職支援研修のカリキュラムを見直し研修内容を充実することで、円滑な復職を支援した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・保育業務の遂行に必要な最低限な経費であるが、必要経費を精査し更なる削減に努める。
- ・保育園職員を対象とした研修会については、内容の充実を図り保育の質の向上に役立てる。
- ・保育士人材確保のため、引き続き潜在保育士の研修等を実施する。
- ・保育所等入所のマッチング機能及び相談業務を充実させるため、保育サービス相談員の体制強化を図る。
- ・令和元年度当初予算額は幼児教育・保育の無償化に係る準備のため、一時的に増額となる。

補助シート (事業名) 保育事業運営経費

◇【R1～R4】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
60	AIを活用した保育施設入所選考の実証実験	実証実験を踏まえた検証	導入に向けた検討(設計)	導入

◇【H27～H30】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
28	潜在保育士等再就職支援研修の参加人数20人	潜在保育士等再就職支援研修の参加人数23人	潜在保育士等再就職支援研修の参加人数27人	潜在保育士等再就職支援研修の参加人数30人
28	保育サービス相談員の配置数7人	保育サービス相談員の配置数7人	保育サービス相談員の配置数7人	保育サービス相談員の配置数9人

政策シート

(政策名) 幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営
(予算費目名) 幼稚園費

(総合計画体系)

「分野」 子育て・教育

30年後の姿 地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に付けている。

◆基本政策 子どもの育ちを支え、若者の自立を応援するまちづくり

◇政策の概要

安心して子育てができ育てる喜びを感じられるために、就学前における教育・保育の提供体制を確保するとともに、質の高い教育・保育のさらなる充実を図る。
子供たちが安心して学べる環境を整えるため、幼稚園運営に必要となる施設の維持管理や備品・教材の整備などを進め、幼稚園教育を円滑に推進します。

◇関連するSDGsのゴール

④教育	⑤ジェンダー								
-----	--------	--	--	--	--	--	--	--	--

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29	H30	R1
予算	2,036,643	1,949,552	1,880,603	1,945,097	3,429,409
決算	1,893,299	1,779,726	1,780,956	1,806,469	
人件費(A)	2,106,940	2,146,380	2,154,480	2,230,840	2,235,220
報酬(B)	87,124	95,412	94,332	95,191	94,740
年間経費(予算又は決算+A+B)	4,087,363	4,021,518	4,029,768	4,132,500	5,759,369

◇政策の指標

政策指標	単位	R6 目標値	年度	H27	H28	H29	H30	R1
障がい児在籍学級キッズサポーター配置数	人	130	目標	115	120	125	130	130
			実績	135	144	130	133	
特色ある幼稚園活動の実施率	%	100	目標	100	100	100	100	100
			実績	100	100	100	100	
			目標					
			実績					

◇平成30年度の政策評価(政策の概要)

安心して子育てができ育てる喜びを感じられるために、就学前における教育・保育の提供体制を確保するとともに、質の高い教育・保育のさらなる充実を図る。
子供たちが安心して学べる環境を整えるため、幼稚園運営に必要となる施設の維持管理や備品・教材の整備などを進め、幼稚園教育を円滑に推進する。

◇平成30年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

安心して子育てができ、育てる喜びを感じられるため、質の高い教育・保育の充実を図るとともに、その体制を確保することができた。今後も、子供たちが安心して学べる環境を整え、幼稚園教育を推進する。
各園におけるキッズサポーターのニーズが高いため、任用のタイミングや勤務時間数を調整することにより、予算の範囲内でより多くのクラスに配置ができた。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)	
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)		非常勤
1	市立幼稚園教職員管理事業			○	○	2,455,240	218,300	300.2	2.0		12.0	94,740
2	市立幼稚園教育指導支援員配置事業	○	○	○		157,627	152,727	0.7				
3	遠距離通園費援助事業					1,184	484	0.1				
4	市立幼稚園運営事業					253,748	237,928	1.1			2.9	
5	市立幼稚園管理事業					61,246	59,846	0.2				
6	市立幼稚園特色化推進事業(負担金)	○				12,598	9,078	0.2	0.2		0.5	
7	浜松市幼稚園PTA連絡協議会活動助成事業(補助金)					1,100	400	0.1				
8	市立幼稚園施設整備事業			○	○	53,496	48,036	0.7			0.2	
9	私立幼稚園助成事業			○	○	326,871	321,971	0.7				
10	私立幼稚園就園奨励等助成事業			○	○	2,384,345	2,375,945	1.2				
11	幼稚園事業運営経費					51,914	4,694	6.3	0.4		0.6	
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						5,759,369	3,429,409	311.5	2.6		16.2	94,740

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 市立幼稚園教職員管理事業

◇事業目的・事業対象

幼稚園の円滑な運営のため、幼稚園に勤務する臨時幼稚園教諭を任用するなどの必要な経費を支出する。

◇事業の概要

- ・幼稚園勤務の教職員の園務の実施
幼稚園教諭の資質向上を図るための研修に係る旅費等を支出する。
幼稚園運営のため事務連絡のための旅費を支出する。
 - ・幼稚園教諭の産休等の代替職員の配置
正規幼稚園教諭の産育休の代替として、長期任用臨時幼稚園教諭等を任用する。
- 【R1-R4重点戦略項目No.93】

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H1	-	一般会計	自治事務(その他)		-	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	283,062	278,450	210,258	165,563	218,300
	決算	222,950	188,405	166,805	135,076	
	国・県支出					
	市債					
	その他					
	一般財源	222,950	188,405	166,805	135,076	218,300
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)		87,124	95,412	94,332	95,191	94,740
人件費 (千円)		2,045,700	2,072,000	2,074,700	2,142,520	2,142,200
人工	正規	289.5	293.2	293.1	300.2	300.2
	再任用(h31)			1.0	1.0	2.0
	再任用(h26)	2.0		1.0		
	非常勤	5.0	7.0	6.0	13.4	12.0

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.2	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

各市立幼稚園で必要となる人員数(幼稚園教諭)を適切に配置するとともに幼稚園教諭を対象とした研修により資質向上を図ることにより、市立幼稚園に通うすべての小学校就学前子どもに質の高い教育・保育を提供する。

◇事業の指標 (R1: 総合戦略最終年度、R4: 重点戦略最終年度、R6: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
園内外職員研修の参加延人数 (人)					-		-	93
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	5,800	5,800	5,800	5,800	5,900	5900	5,900	
実績値	5,740	5,840	5,860	5,960				

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

- ・幼稚園勤務の教職員の園務の実施
幼稚園教諭の資質向上を図るための研修に係る負担金や旅費を支出する。
幼稚園運営のため事務連絡のための旅費を支出する。
- ・幼稚園教諭の産休等の代替職員の配置
正規幼稚園教諭の産育休の代替として、長期任用臨時幼稚園教諭等を任用する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

園内外の研修が積極的に行われ、ほぼ計画どおり負担金、旅費の支出を行い職員の資質向上が図られた。正規職員の産育休代替については、臨時職員の募集を広く行って確保に努めたが、人材不足等から常に採用に苦慮し、必要なタイミングで代替職員を迅速に配置することが困難であった。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

研修を通して職員の資質向上は予定通り図れた。臨時幼稚園教諭については、人材不足から代替職員の確保が困難であった。今後は賃金をはじめとした労働条件改善を検討し優秀な人材確保に努める必要がある。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

幼児教育の重要性が増しているなか、職員の資質向上は不可欠であるため、今後も積極的な研修参加を促すなど資質向上を促進していく。また産育休職員が増加傾向にあるなか、臨時幼稚園教諭の確保の必要性が高まっているが、保育士不足と相まって人材確保が極めて困難な状況となっている。賃金をはじめとした労働条件改善を図るとともに、潜在的な有資格者の掘り起しなどを積極的に進める。

事業シート (事業名) 市立幼稚園教育指導支援員配置事業

◇事業目的・事業対象

市立幼稚園の園児に対し、きめ細かな指導をするため、必要な幼稚園にキッズサポーターを配置し、教育体制の充実を図る。

◇事業の概要

【H27-H30重点戦略項目No.38】【R1-R4重点戦略項目No.81】

・キッズサポーター配置事業

障がいのある子供や外国人が在籍していたり、複式学級を編制する幼稚園、預かり保育を実施している幼稚園にキッズサポーターを配置し、幼児に対しきめ細かな指導を行う。

- 外国人在籍学級キッズサポーター
- 障害児在籍学級キッズサポーター
- 複式学級キッズサポーター
- 預かり保育キッズサポーター

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H16	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市立幼稚園キッズサポーター設置要綱 外	○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	114,667	124,505	122,605	136,140	152,727
	決算	106,982	118,270	113,668	135,310	
	国・県支出					
	市債					
	その他			8,781	8,769	3,975
	一般財源	106,982	118,270	104,887	126,541	148,752
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		4,760	4,900	4,900	4,900	4,900
人工	正規	0.6	0.7	0.7	0.7	0.7
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤	0.2				

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.2	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

市立幼稚園のうち、障害児や外国人の子どもの在籍園、預かり保育を実施する園に加配職員を配置し教育体制の充実を図ることにより、市立幼稚園に通うすべての小学校就学前子どもに質の高い教育・保育を提供する。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
障がい児在籍学級キッズサポーターの配置数 (人)					-		38	81
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	115	120	125	130	130	130	130	
実績値	135	144	130	133				

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

【H27-H30重点戦略項目No.38】

・キッズサポーター配置事業

障がいのある子供や外国人が在籍していたり、複式学級を編制する幼稚園、預かり保育を実施している幼稚園にキッズサポーターを配置し、幼児に対しきめ細かな指導を行う。

- 外国人在籍学級キッズサポーター
- 障害児在籍学級キッズサポーター
- 複式学級キッズサポーター
- 預かり保育キッズサポーター

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

ほぼ予定通りの人員配置が実現できた。

各園におけるキッズサポーターのニーズが高いため、年間勤務時間数を調整するなどの工夫により、予算の範囲内でより多くのキッズサポーターを配置した。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

支援を要する園児は増加傾向にあり、支援を要する理由も多様化する中において、キッズサポーターの必要性、重要性は益々高まってきている。平成30年度はほぼ計画通りの配置ができたが、キッズサポーターに求められる知識や経験は一層高まっており、幼稚園現場、保育現場での経験のある職員の確保が課題となっている。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

市立幼稚園の園児数は減少方向にあるが、支援を要する園児は増加傾向にある。また支援を要する理由も多様化が進み、クラス運営が困難になってきていることから、キッズサポーターの役割はさらに重要性を増している。幼稚園現場、保育現場での経験のある職員の確保が課題となっていることから、優秀な人材確保のためには賃金等の労働条件の改善や、有資格者の登録者確保などをより一層進めていく必要がある。

補助シート (事業名) 市立幼稚園教育指導支援員配置事業

◇【R1～R4】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
81	障害児在籍学級キッズ サポーター配置数130人	障害児在籍学級キッズ サポーター配置数130人	障害児在籍学級キッズ サポーター配置数130人	障害児在籍学級キッズ サポーター配置数130人
〇〇				

◇【H27～H30】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
38	障害児在籍学級キッズ サポーター配置数115人	障害児在籍学級キッズ サポーター配置数120人	障害児在籍学級キッズ サポーター配置数125人	障害児在籍学級キッズ サポーター配置数130人

事業シート (事業名) 遠距離通園費援助事業

◇事業目的・事業対象

幼稚園統廃合等により通園距離が遠距離となり、多大な時間や経費を要する園児の保護者の経済的な負担を解消・軽減するため、通園に要する経費を支援するもの。

◇事業の概要

【遠距離通園費援助事業】

- ・対象者 幼稚園統廃合等により通園距離が遠距離となる園児の保護者
- ・対象地域 天竜・春野・佐久間

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S38	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	1,001	813	712	484	484
	決算	422	279	153	190	
	国・県支出					
	市債					
	その他					
	一般財源	422	279	153	190	484
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		700	280	280	700	700
人工	正規	0.1			0.1	0.1
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤		0.1	0.1		

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.2	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

市立幼稚園の統廃合等によって遠距離通園となる園児の保護者を対象に助成し経済的負担を軽減することで、居住地域に関係なく市立幼稚園に通うすべての小学校就学前子どもに質の高い教育・保育を提供する。

◇事業の指標 (R1: 総合戦略最終年度、R4: 重点戦略最終年度、R6: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
要支援者に対する支給率								
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	100	100	100	100	100	100	100	
実績値	100	100	100	100				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

【遠距離通園費援助事業】

- ・対象者 幼稚園統廃合等により通園距離が遠距離となる園児の保護者
- ・対象地域 天竜・春野・佐久間

・事業の成果と課題

指標の達成度

対象地域幼稚園の該当園児の保護者に対して、適切な支給を行った。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

・対象地域幼稚園の該当園児の保護者に対して、適切な支給を行った。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

引き続き、幼稚園統廃合等により通園距離が遠距離となり、多大な時間や経費を要する園児の保護者の経済的な負担を解消・軽減するため、通園に要する経費の支援を行う。

事業シート (事業名) 市立幼稚園運営事業

◇事業目的・事業対象

市内60園の市立幼稚園を適正に管理・運営し、園児が安心して学べる環境づくりを図る。

◇事業の概要

幼稚園管理運営上において必要な光熱水費、備品・建物修繕費等の管理運営経費を確保し、充実した幼稚園運営を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S25	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	183,600	184,272	183,629	200,400	237,928
	決算	173,365	169,306	173,785	183,298	
	国・県支出	233	790	329	908	410
	市債					
	その他	265	122	112	432	102
	一般財源 一般会計繰入金	172,867	168,394	173,344	181,958	237,416
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		7,840	14,000	16,600	15,120	15,820
人工	正規	0.4	0.6	0.8	0.8	1.1
	再任用(h31)			0.1		
	再任用(h26)					
	非常勤	1.8	3.5	3.8	3.4	2.9

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.2、4.a	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー	○ 5.4、5.5	⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

市立幼稚園の運営に必要な経費を確保することで、市立幼稚園に通うすべての小学校就学前子どもに質の高い教育・保育を提供する。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

幼稚園管理運営上において必要な光熱水費、備品・建物修繕費等の管理運営経費を確保し、充実した幼稚園運営を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

市立幼稚園60園の適切な管理運営を行った。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

必要な光熱水費、備品・建物修繕費等の管理運営経費を確保し、適切な管理運営を行った。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

引き続き、必要な光熱水費、備品・建物修繕費等の管理運営経費を確保し、充実した幼稚園運営を行う。

事業シート (事業名) 市立幼稚園管理事業

◇事業目的・事業対象

市立幼稚園の施設管理に要する清掃・点検等の実施、園用地の土地借上等により教育環境の整備を図る。幼稚園等の施設間の文書運搬を行い、連絡調整業務を円滑に事務処理する。

◇事業の概要

- ・園管理委託事業
市立幼稚園施設の保守点検及び維持管理を行う。
- ・園用地借上事業
借地のある幼稚園 14園、借上げ面積 21,930.32㎡
- ・文書等連絡業務委託事業
教育委員会事務局と幼稚園等の施設間の文書運搬を行う。
- ・全国市長会学校災害賠償補償保険
市が管理している幼稚園施設の構造上の欠陥、管理上の不備による事故、園業務遂行中の不注意が原因で園児又は第三者が身体上の障害(死亡を含む)又は財産の破壊を被ったことにより、市が法律上の賠償責任を負う場合の賠償を補てんするため、保険に加入する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S25	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	63,905	60,334	57,041	59,505	59,846
	決算	58,597	53,500	55,410	53,008	
	国・県支出					
	市債					
	その他					
	一般財源	58,597	53,500	55,410	53,008	59,846
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		1,400	1,400	1,400	1,400	1,400
人工	正規	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤					

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.2、4.a	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー	○ 5.4、5.5	⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

市立幼稚園の管理に必要な経費を確保し教育環境の整備と円滑な事務処理を実現することで、市立幼稚園に通うすべての小学校就学前子どもに質の高い教育・保育を提供する。

◇事業の指標 (R1: 総合戦略最終年度、R4: 重点戦略最終年度、R6: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

- ・園管理委託事業
市立幼稚園施設の保守点検及び維持管理を行う。
- ・園用地借上事業
借地のある幼稚園 14園、借上げ面積 21,930.32㎡
- ・文書等連絡業務委託事業
教育委員会事務局と幼稚園等の施設間の文書運搬を行う。
- ・全国市長会学校災害賠償補償保険
市が管理している幼稚園施設の構造上の欠陥、管理上の不備による事故、園業務遂行中の不注意が原因で園児又は第三者が身体上の障害(死亡を含む)又は財産の破壊を被ったことにより、市が法律上の賠償責任を負う場合の賠償を補てんするため、保険に加入する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・施設管理に要する清掃・点検等の実施、園用地の土地借上等により教育環境の整備を図った。
- ・教育委員会事務局と幼稚園等の施設間の文書運搬を行い、連絡調整業務を円滑に行った。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・施設管理に要する清掃・点検等の実施、園用地の土地借上等により教育環境の整備を図った。
- ・教育委員会事務局と幼稚園等の施設間の文書運搬を行い、連絡調整業務を円滑に行った。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・引き続き市立幼稚園の施設管理に要する清掃・点検等の実施、園用地の土地借上等により教育環境の整備を図る。
- ・教育委員会事務局と幼稚園等の施設間の文書運搬を行い、連絡調整業務を円滑に行う。

事業シート (事業名) 市立幼稚園特色化推進事業(負担金)

◇事業目的・事業対象

市立幼稚園に通う子供たちが夢と希望をもって幼稚園生活を送ることができるように、幼稚園、家庭及び地域が一体となって特色ある幼稚園づくりに取り組む。

◇事業の概要

夢と希望を持ち続ける子供を育成するため、幼稚園、家庭及び地域が一体となって地域や子供たちの実態に応じた特色ある活動を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H12	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市立幼稚園特色化推進事業に関する協定書	○	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	9,678	9,529	9,131	9,106	9,078
	決算	9,678	9,529	9,131	9,103	
	国・県支出					
	市債					
	その他					
	一般財源	9,678	9,529	9,131	9,103	9,078
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		1,480	1,340	1,420	1,700	3,520
人工	正規	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2
	再任用(h31)		0.1	0.2	0.2	0.2
	再任用(h26)	0.3				
	非常勤		0.1		0.1	0.5

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
特色ある幼稚園活動の実施率 (%)								
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	100	100	100	100	100	100	100	
実績値	100	100	100	100				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

夢と希望を持ち続ける子供を育成するため、幼稚園、家庭及び地域が一体となって地域や子供たちの実態に応じた特色ある活動を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

夢と希望を持ち続ける子供を育成するため、幼稚園、家庭及び地域が一体となって地域や子供たちの実態に応じた特色ある活動を行った。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

事業の収支に関する事務処理が適正に実施されるよう改善した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

引き続き、幼稚園が主体となり、さらに家庭や地域が一体となって地域や子供たちの実態に応じた特色のある活動を進め、事業の充実を図る。

事業シート (事業名) 浜松市幼稚園PTA連絡協議会活動助成事業(補助金)

◇事業目的・事業対象

幼稚園児が健全に育成される地域社会を築くため、PTAにおいて指導的役割を担う人材の育成事業やPTA会員の資質向上を目的として実践活動を行う。

◇事業の概要

幼稚園と家庭が連携し、家庭教育とPTA活動の充実及び園児の健全な育成を図るため、幼稚園PTA連絡協議会が実施する活動に対して補助金を交付する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S58	-	一般会計	自治事務(その他)	教育基本法	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	400	400	400	400	400
	決算	400	400	400	400	
	国・県支出					
	市債					
	その他					
	一般財源	400	400	400	400	400
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		960	1,060	980	980	700
人工	正規	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	再任用(h31)		0.1			
	再任用(h26)	0.1				
	非常勤			0.1	0.1	

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
研修会対象者参加率 (%)								
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	95	95	95	95	95	95	95	
実績値	100	100	100	100				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

幼稚園と家庭が連携し、家庭教育とPTA活動の充実及び園児の健全な育成を図るため、幼稚園PTA連絡協議会が実施する活動に対して補助金を交付する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

・2つの団体が、それぞれにテーマを決め、講演会やグループワーク等の研修を実施し、家庭教育の推進に取り組んだ。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

家庭教育とPTA活動の充実及び園児の健全な育成を図るため、講演会やグループワーク等の研修を実施する団体を支援した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

家庭の教育力向上には、幼稚園、家庭及び地域が一体となって取り組む必要があることから、今後も継続実施していきたい。

事業シート (事業名) 市立幼稚園施設整備事業

◇事業目的・事業対象

市立幼稚園施設の補修工事を行い、園児の学習環境の維持・改善を図る。

◇事業の概要

幼稚園施設の補修・改修工事を行う。

・主な工事内容

天井改修工事、消火ポンプ配管改修工事、屋根防水工事、外壁改修工事等

【R1-R4重点戦略項目No.61】

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S25	-	一般会計	自治事務(その他)		-	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	53,100	38,100	31,100	74,692	48,036
	決算	49,685	37,440	30,795	71,599	
	国・県支出					
	市債					
	その他					
	一般財源	49,685	37,440	30,795	71,599	48,036
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		4,060	4,060	4,760	5,460	5,460
人工	正規	0.5	0.5	0.6	0.7	0.7
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.2、4.a	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

市立幼稚園施設の補修・改修を実施し学習環境の維持・改善を図ることで、市立幼稚園に通うすべての小学校就学前子どもに質の高い教育・保育を提供する。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
施設長寿命化工事の実施(累計)(件)					-		-	61
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値					6	13	16	
実績値								

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

幼稚園施設の補修・改修工事を行う。

・主な工事内容

床改修工事、保育室空調設備整備等

・事業の成果と課題

指標の達成度

市立幼稚園施設の補修工事のほか、保育室に空調設備を整備し、園児の学習環境の維持・改善を図った。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

・老朽化した市立幼稚園施設の補修工事のほか、保育室に空調設備を整備し、園児の学習環境の維持・改善を図った。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・引き続き市立幼稚園施設の補修工事を行い、園児の学習環境の維持・改善を図る必要がある。
・経年により老朽化した施設の長寿命化を図るための改修を行う必要がある。

補助シート (事業名) 市立幼稚園施設整備事業

◇【R1～R4】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
61	施設長寿命化工事の実施6件	施設長寿命化工事の実施4件	施設長寿命化工事の実施2件	施設長寿命化工事の実施1件
〇〇				

◇【H27～H30】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

事業シート (事業名) 私立幼稚園助成事業

◇事業目的・事業対象

私立幼稚園等における教育の振興や、私立幼稚園等による子育て支援機能の充実を図る。

◇事業の概要

・私立幼稚園教育振興等事業費補助金
 市内から通園する園児が受ける幼児教育の質の向上を図るため、市内私立幼稚園等が行う幼児教育環境整備等に充てる事業の一部を補助する。また、教職員等の質の向上を図るために浜松市私立幼稚園協会が行う研修事業の一部を補助する。

・子育て支援事業業務委託
 子育て環境の整備促進、個性豊かな人づくりの推進、幼児教育の推進が図られるよう、家庭教育講座実施事業、子育て相談事業など9事業について浜松市私立幼稚園協会へ業務委託を実施する。

・幼稚園型一時預かり事業
 教育時間の前後に預かり保育を実施する施設及び2歳児受入を実施する施設に対して、事業を行うために要する経費の一部を補助する。

・預かり保育料無償化事業
 認定こども園、新制度幼稚園を利用する3歳児から5歳児までの預かり保育利用料について、最大11,300円(月額)を限度として無償化する。【R1-R4重点戦略項目No.94】

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S55	-	一般会計	自治事務(その他)	学校法人助成条例	-	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	166,941	147,753	166,582	202,506	321,971
	決算	138,636	121,364	139,003	160,153	
	国・県支出	31,561	23,339	34,694	55,144	152,270
	市債					
	その他					
	一般財源	107,075	95,925	102,409	103,109	168,701
一般会計繰入金			2,100	1,900	1,900	1,000
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		4,200	4,200	4,200	4,200	4,900
人工	正規	0.6	0.6	0.6	0.6	0.7
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤					

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.2、4.a	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

私立幼稚園等が行う教育環境整備事業や職員研修等に要する経費への助成及び、預かり保育料の無償化への対応等を通じて、私立幼稚園に通うすべての小学校就学前子どもに質の高い教育・保育を提供する。

◇事業の指標 (R1: 総合戦略最終年度、R4: 重点戦略最終年度、R6: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
補助対象団体への執行率 (%)					-		-	-
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	100	100	100	100	100	100	100	
実績値	100	100	100	100				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
国制度に基づく幼児教育・保育の無償化の実施					-		-	94
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値					実施(10月~)	実施	実施	
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

・私立幼稚園教育振興等事業費補助金

市内から通園する園児が受ける幼児教育の質の向上を図るため、市内私立幼稚園等が行う幼児教育環境整備等に充てる事業の一部を補助する。また、教職員等の質の向上を図るために浜松市私立幼稚園協会が行う研修事業の一部を補助する。

・子育て支援事業業務委託

子育て環境の整備促進、個性豊かな人づくりの推進、幼児教育の推進が図られるよう、家庭教育講座実施事業、子育て相談事業など9事業について浜松市私立幼稚園協会へ業務委託を実施する。

・幼稚園型一時預かり事業

教育時間の前後に預かり保育を実施する施設に対して、事業を行うために要する経費の一部を補助する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

私立幼稚園における教育の振興や、私立幼稚園による子育て支援機能の充実を図ることができた。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

私立幼稚園における教育の振興や、私立幼稚園による子育て支援機能の充実を図ることができた。
私立幼稚園長時間預かり保育改修費等支援事業については、実施園がなかった。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

私立幼稚園における教育の振興や、私立幼稚園による子育て支援機能の充実を図る。
私立幼稚園長時間預かり保育改修費等支援事業については、実施の希望があった時点で事業に含めていく。
令和元年10月から実施される幼児教育・保育の無償化に伴い事業費が増加する。

補助シート (事業名) 私立幼稚園助成事業

◇【R1～R4】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
94	10月から幼児教育・保育の無償化実施	幼児教育・保育の無償化実施	幼児教育・保育の無償化実施	幼児教育・保育の無償化実施
〇〇				

◇【H27～H30】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

事業シート (事業名) 私立幼稚園就園奨励等助成事業

◇事業目的・事業対象

私立幼稚園に就園する園児の保護者の所得に応じて、就園に要する経済的負担の軽減を図るとともに、公立・私立幼稚園間の負担の格差の是正を図る。

◇事業の概要

・就園奨励助成事業

浜松市内に住所を有し、私立幼稚園に在園する園児のうち、補助要件に該当する保護者に入園料・保育料の減免を行う幼稚園設置者に対して、奨励金を交付する。

・幼児教育・保育の無償化事業

国の実施方針・事業スキームに基づき、従来型私立幼稚園の入園料、保育料及び預かり保育料の無償化を実施する。

【R1-R4重点戦略項目No.94】

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S47	-	一般会計	自治事務(その他)		-	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	1,154,313	1,101,187	1,095,336	1,091,744	2,375,945
	決算	1,129,952	1,078,240	1,088,907	1,055,439	
	国・県支出	333,448	334,943	346,070	350,756	1,529,420
	市債					
	その他					
	一般財源	796,504	741,797	740,837	702,883	845,525
	一般会計繰入金		1,500	2,000	1,800	1,000
人件費(報酬等)(千円)						
人件費(千円)		9,800	9,800	10,500	10,500	8,400
人工	正規	1.4	1.4	1.5	1.5	1.2
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤					

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.2	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

私立幼稚園を利用する世帯に対する奨励金交付や、平成31年10月からの幼児教育・保育の無償化対応により経済的負担を軽減することによって、私立幼稚園に通うすべての小学校就学前子どもに質の高い教育・保育を受ける機会を提供する。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
補助対象となる幼稚園設置者への執行率 (%)					-	-	-
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値	100	100	100	100	100	100	100
実績値	100	100	100	100			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
国制度に基づく幼児教育・保育の無償化の実施					-	-	94
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値					実施(10月~)	実施	実施
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

浜松市内に住所を有し、私立幼稚園に在園する園児のうち、補助要件に該当する保護者に入園料・保育料の減免を行う幼稚園設置者に対して、奨励金を交付する。

【補助要件の概要及び各地区の補助限度額】

国庫補助要件、国庫補助限度額を基準とする。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

私立幼稚園就園に要する、保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

私立幼稚園に就園する園児の保護者の所得に応じて、就園に要する経済的負担の軽減を図ることができた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

国から示された、多子世帯やひとり親世帯等の保護者負担の軽減を図り、幼児教育・保育の無償化に向けた取組を推進する。
平成31年10月からの実施される幼児教育・保育の無償化に伴い事業費が増加する。

補助シート (事業名) 私立幼稚園就園奨励等助成事業

◇【R1～R4】事業工程表(No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
94	10月から幼児教育・保育の無償化実施	幼児教育・保育の無償化実施	幼児教育・保育の無償化実施	幼児教育・保育の無償化実施
〇〇				

◇【H27～H30】事業工程表(No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

事業シート (事業名) 幼稚園事業運営経費

◇事業目的・事業対象

幼稚園運営を円滑に進めるための庶務的業務を行う。

◇事業の概要

- ・幼稚園業務事務経費等
 各種通知等印刷製本費、郵便料、幼稚園保育料等口座振替手数料の確保・執行
- ・各種研修費用
 旅費、会場借上等
- ・日本スポーツ振興センター災害共済掛金負担金
 日本スポーツ振興センターとの災害共済給付契約の締結

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S25		一般会計	自治事務(その他)	独立行政法人日本スポーツ振興センター法	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	5,976	4,209	3,809	4,557	4,694
	決算	2,632	2,993	2,899	2,893	
	国・県支出					
	市債					
	その他	817	731	634	563	582
	一般財源	1,815	2,262	2,265	2,330	4,112
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		26,040	33,340	34,740	43,360	47,220
人工	正規	3.4	4.3	4.5	5.6	6.3
	再任用(h31)		0.9	0.9	1.0	0.4
	再任用(h26)					
	非常勤	0.8			0.2	0.6

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.2、4.a	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

幼稚園業務に要する経費を確保するとともに幼稚園教諭の研修参加等を支援することで資質の向上を図り、幼稚園に通うすべての小学校就学前子どもに質の高い教育・保育を提供する。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

- ・幼稚園業務事務経費等
各種通知等印刷製本費、郵便料、幼稚園保育料等口座振替手数料の確保・執行
- ・各種研修費用
旅費、報償費
- ・日本スポーツ振興センター災害共済掛金負担金
日本スポーツ振興センターとの災害共済給付契約の締結

・事業の成果と課題

指標の達成度

- 幼稚園運営事務に係る経費(通知、保育料口座振替手数料)等を適正に執行した。
- 日本スポーツ振興センター災害共済給付契約の締結、負担金の支出を適正に執行した。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

幼稚園の運営に必要な経費として、適正な執行に努めた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

幼稚園の運営に必要な最低限の経費だが、必要経費を精査し、更なる削減に努める。